



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月1日

上場会社名 株式会社銀座ルノアール 上場取引所 東
 コード番号 9853 URL <https://www.ginza-renoir.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小宮山 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 遠藤 芳子 TEL 03-5342-0881
 四半期報告書提出予定日 2019年8月8日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	2,082	4.2	230	88.3	239	77.5	145	95.6
2019年3月期第1四半期	1,997	1.5	122	△5.2	134	△4.9	74	△8.2

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 148百万円 (103.8%) 2019年3月期第1四半期 72百万円 (△13.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	23.78	23.76
2019年3月期第1四半期	12.17	12.15

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	6,769	5,812	85.2	945.21
2019年3月期	6,738	5,753	84.7	935.11

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 5,770百万円 2019年3月期 5,708百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	14.00	14.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,096	3.6	322	47.8	344	44.2	207	56.8	33.98
通期	8,280	3.9	614	31.9	654	29.3	379	211.3	62.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	6,252,004株	2019年3月期	6,252,004株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	147,526株	2019年3月期	147,526株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	6,104,478株	2019年3月期1Q	6,098,478株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来についての記述等に関する注意)

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善により緩やかな回復基調で推移したものの、個人消費については依然として弱さがみられます。また、米中貿易摩擦を背景とした中国経済の減速などにより、世界経済への影響が懸念され、実体経済の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが属する喫茶業界におきましては、人材採用難に伴う人件費の上昇に加え賃借料の高騰や競合各社による競争も激化しており、依然として厳しい経営環境が続くものと思われまます。

このような状況の中、当社グループは2020年4月に施行される受動喫煙防止法に対応する為、分煙されていなかった店舗の内12店舗の改装を行い完全分煙といたしました。

今後も、更にお客様に求められる価値観を提供し続けることが出来るよう、より高品質の商品やホスピタリティあふれるサービスの提供に努めてまいります。

また、店舗数につきましては、119店舗(内2店舗はFC)であります。横浜元町店につきましては、現在改装中であります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,082百万円(前年同期比84百万円増)、営業利益は230百万円(前年同期比108百万円増)、経常利益は239百万円(前年同期比104百万円増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は145百万円(前年同期比70百万円増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、6,769百万円となり前連結会計年度末に比べ30百万円の増加となりました。これは主に、有形固定資産が36百万円増加したことによるものであります。

負債は957百万円となり前連結会計年度末に比べ28百万円の減少となりました。これは主に、流動負債のその他が41百万円増加したものの、賞与引当金が58百万円減少したことによるものであります。

また、純資産は5,812百万円となり前連結会計年度末に比べ59百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が59百万円増加したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は85.2%(前連結会計年度末は84.7%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。なお、現時点での業績予想につきましては、2019年5月9日の「2019年3月期決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,045,394	2,000,358
売掛金	95,975	95,748
商品	23,420	23,779
その他	184,233	202,735
流動資産合計	2,349,023	2,322,622
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,623,736	3,661,288
減価償却累計額	△2,616,259	△2,614,686
建物(純額)	1,007,477	1,046,602
工具、器具及び備品	352,846	351,360
減価償却累計額	△302,060	△303,214
工具、器具及び備品(純額)	50,785	48,146
土地	518,173	518,173
リース資産	9,000	9,000
減価償却累計額	△7,950	△8,400
リース資産(純額)	1,050	600
その他	2,454	2,454
減価償却累計額	△2,454	△2,454
その他(純額)	0	0
有形固定資産合計	1,577,486	1,613,522
無形固定資産		
ソフトウェア	7,884	6,946
無形固定資産合計	7,884	6,946
投資その他の資産		
投資有価証券	358,118	360,679
長期貸付金	68,666	67,599
敷金及び保証金	1,859,517	1,872,443
長期預金	100,000	100,000
繰延税金資産	262,282	260,906
その他	155,787	164,813
投資その他の資産合計	2,804,372	2,826,442
固定資産合計	4,389,743	4,446,911
資産合計	6,738,766	6,769,533

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	93,955	86,165
短期借入金	80,000	80,000
リース債務	1,225	703
未払法人税等	111,372	108,089
賞与引当金	87,970	29,530
株主優待引当金	18,821	15,000
その他	332,119	373,737
流動負債合計	725,463	693,225
固定負債		
役員退職慰労引当金	73,953	77,534
退職給付に係る負債	151,521	151,788
その他	34,821	34,821
固定負債合計	260,296	264,144
負債合計	985,760	957,370
純資産の部		
株主資本		
資本金	771,682	771,682
資本剰余金	1,063,097	1,063,097
利益剰余金	3,973,182	4,032,903
自己株式	△114,191	△114,191
株主資本合計	5,693,769	5,753,490
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,570	16,528
その他の包括利益累計額合計	14,570	16,528
新株予約権	4,160	4,160
非支配株主持分	40,506	37,984
純資産合計	5,753,006	5,812,163
負債純資産合計	6,738,766	6,769,533

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	1,997,239	2,082,059
売上原価	239,224	234,984
売上総利益	1,758,014	1,847,075
販売費及び一般管理費	1,635,617	1,616,654
営業利益	122,396	230,421
営業外収益		
受取利息	474	1,182
受取配当金	1,081	1,201
受取家賃	7,306	7,252
受取保険料	5,186	161
その他	854	980
営業外収益合計	14,902	10,778
営業外費用		
支払利息	138	120
不動産賃貸費用	1,037	984
撤去費用	17	92
その他	1,397	885
営業外費用合計	2,592	2,082
経常利益	134,706	239,116
特別損失		
固定資産廃棄損	4,174	1,410
特別損失合計	4,174	1,410
税金等調整前四半期純利益	130,532	237,706
法人税等	54,583	91,444
四半期純利益	75,949	146,262
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,714	1,078
親会社株主に帰属する四半期純利益	74,235	145,183

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	75,949	146,262
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,212	1,957
その他の包括利益合計	△3,212	1,957
四半期包括利益	72,736	148,220
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	71,022	147,141
非支配株主に係る四半期包括利益	1,714	1,078

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。